モデル事例(シニア向け)





東京都中央区のレアル・マドリードスクール東京晴海校にて、 平日日中に周辺地域に居住されているシニアの方向けに 「アクティブシニアサロン」が開催されており、その中で ミニフットゴルフが中心的なアクティビティとなっています。

この活動は2022年より途切れることなく継続されており、サロンの参加者も現在まで右肩上がりに増加しています。

この活動が、行政やメディアにもフレイル予防など社会的意義が 非常に高いと評価され、2023年には産経新聞全国版にも大きく記事 が掲載されています。

▽参考URL

https://www.sankei.com/article/20230820-2XYXLKTPPVJ25FH62ZOQYTRPAA/

https://minifootgolf.jp/report-20230915-real-madrid-harumi/





モデル事例(ファミリー向け大会)





Jリーグチームである、ジェフユナイテッド市原・千葉様の主催によるイベント「全ジェフオープンミニフットゴルフ大会」。

毎年夏休み恒例のイベントとなっており今年ですでに4回目。 毎回非常に人気で参加希望者が多く、応募開始からすぐに キャンセル待ちとなるほどです。

親子一組で1打ずつ交互に蹴ってプレーし、どのホールでも 大きくボールを蹴る必要はないため、小さな女の子や 普段あまり運動をしないようなママさんでも全く問題ありません。

▽参考URL

https://minifootgolf.jp/report-20250817-zen-jef-open/





モデル事例(女性・ママさん向け)

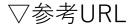




群馬県サッカー協会の主催による「オトナ女子ENJOYサッカーデー」。

地域にお住まいの女性を対象に毎月一回開催されており、 ミニフットゴルフのほかエンジョイレベルのフットサルや、 ボールを使った各種運動メニューなど、気軽にサッカーや運動を始めて みたい女性に対して、きっかけとなる場を提供されています。

遊びの要素もたくさんあるので、お子さん連れのママさんでも全く問題なく、子供も一緒に全力で楽しんでいます。



https://minifootgolf.jp/report-20250817-zen-jef-open/





モデル事例 (学童保育)

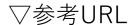




東京都中央区の複数の児童館にて、放課後学童保育のレクリエーションの一つとしてミニフットゴルフが採用されています。

体育館でもできる、省スペースでもできる、少人数でもできる、といった強みを活かしながら、1コマ30分でも実施可能といった柔軟性が施設側にも高く評価されています。

最初に練習タイム⇒その後に本番の勝負タイムという流れで、子供たちはすぐに感覚をつかみ上達しますし、時にはお迎えにきた親御さんたちも参加して盛り上がっています。



https://minifootgolf.jp/report-20230920-jidoukan/

https://minifootgolf.jp/report-20211215-jidoukan/





モデル事例(高齢者・福祉施設向け)





埼玉県の株式会社ソクスポ様によるカップキット/ミニフットゴルフの 活用事例です。

「訪問型スポーツレクリエーション」として高齢者福祉施設を訪問し、 1コマ45分でミニフットゴルフを含む軽スポーツを提供するサービスを 展開されています。

実施した施設からはリピートの依頼が多いほか、新規施設からの引き合いも多く、スケジュールがさばききれないほどの好評で、対応エリアを県外にも拡大しつつあるとのことです。

▽参考URL

https://minifootgolf.jp/report-20250610-sokuspo/





モデル事例(学校訪問)





埼玉県の立教新座高等学校様よりお声がけをいただき、 ミニフットゴルフの体験授業を実施しました。

会場となったサッカーピッチは綺麗な人工芝で広く、 参加者の高校生たちもばっちり身体が動くということで、 ミニフットゴルフの代表的な下記3種目を全て実施しました。

- ・ホールインワンチャレンジ形式
- ・スピードチャレンジ形式
- ・ストロークプレー形式

全体を8チームに分け、各種目で得点を記録しながら競う形式とし、 体育の2コマ2時間を目一杯楽しみました。

▽参考URL

https://minifootgolf.jp/20240612-rikkyo-niiza/





モデル事例(障がい者向けイベント)





神奈川県川崎市でのインクルーシブフットボールイベントでは、 日本障がい者サッカー連盟(JIFF)様や川崎フロンターレ様と連携し、 ミニフットゴルフを出展させていただきました。

このイベントは、年齢、性別、障がいの有無などに関係なくみんな一緒に楽しむというコンセプトのもと、小さなお子さんからシニアの方まで、健常者も障がいをお持ちの方も含め、沢山の参加者にミニフットゴルフを体験していただけました。

また、愛知県で行われたイベントでは、愛知県電動車椅子サッカー協会様と連携し、電動車いすでのミニフットゴルフ体験会を実施しました。

▽参考URL

https://minifootgolf.jp/report-20231007-kawasaki-inclusive/

https://minifootgolf.jp/report-20240713-aichi/





モデル事例 (国際交流)





台湾から、夏休みの遠征で来日した「FC PABLO」様と ミニフットゴルフの体験会を実施しました。

来日のメインはもちろん地域チームとのトレーニングマッチですが、 それだけでは付き添いの親御さんたちと楽しめる機会がないため、 一行が全員で楽しめるアクティビティーとしてミニフットゴルフが 行程の一つに採用された次第です。

皆さんもちろん初めてのミニフットゴルフでしたが、複雑なルール や詳しい説明などが不要のため、言葉の壁もありません。

「こんな種目があったのか」という新しい驚きとともに、 全員が目一杯楽しんでいました。また夏の猛暑のなかでしたが、 体力的な負担が高くない点も評価されていました。

▽参考URL

https://minifootgolf.jp/report-20240719-fc-pablo/



